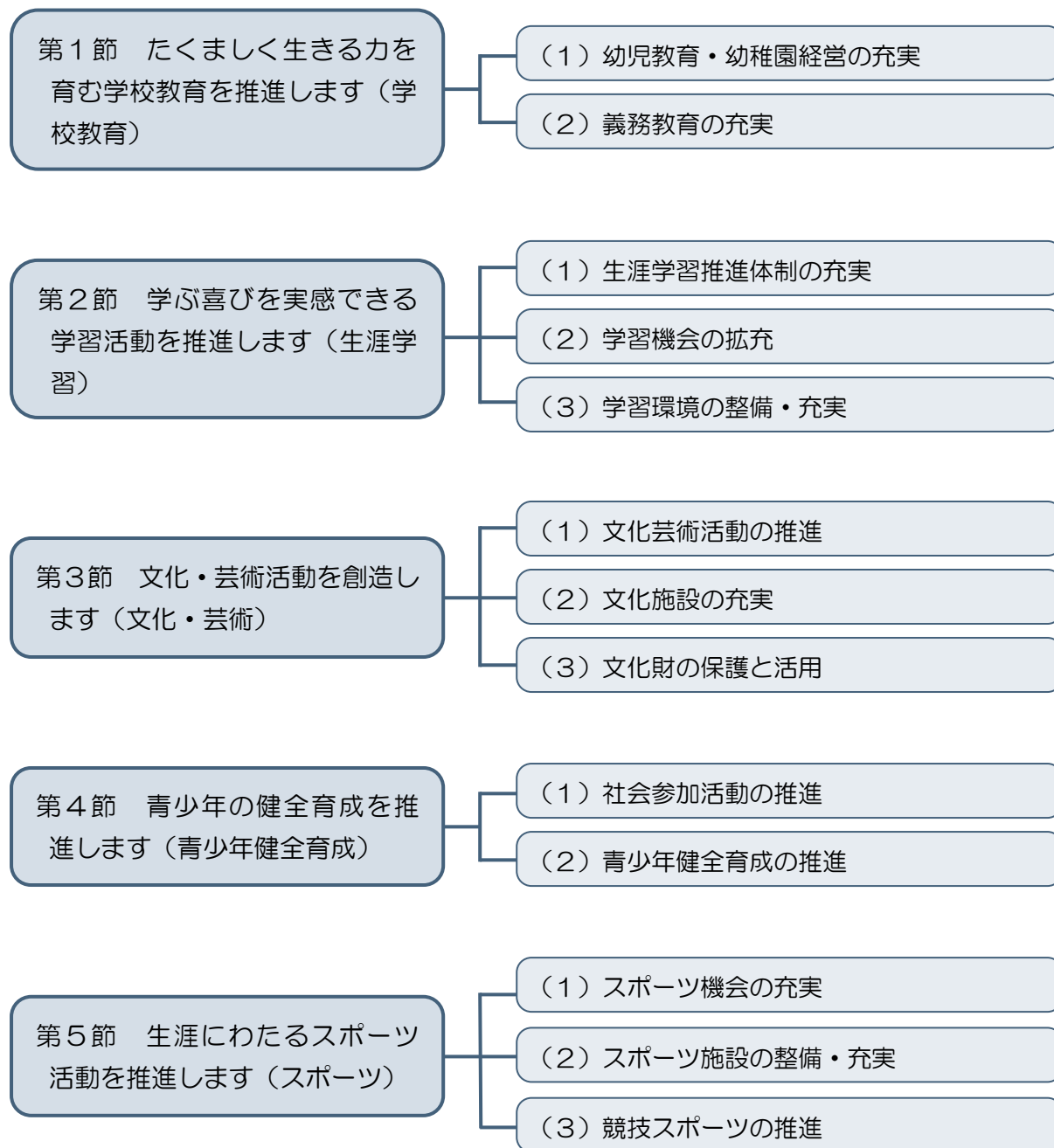


## 第3章 教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）

### ■体系図



## 第1節 たくましく生きる力を育む学校教育を推進します（学校教育）

### ● 現状と課題

- ◆ 幼児を取り巻く環境の変化や家庭、社会のニーズの多様化に対応するため、幼稚園教諭等の資質向上を目指すとともに、家庭や保育園、小学校との連携を深めながら幼児教育の充実を図っています。また、安全で適切な教育環境を整備するため、老朽化した施設の維持管理のための修繕などを実施しています。生涯にわたる人格形成の基礎を培うために、園内研修の充実を図るとともに、園児の減少や施設の適切な維持管理のための計画的な修繕と少子化に配慮した幼稚園の統廃合や、市民ニーズに応じた預かり保育の実施・通園バスの運行について検討する必要があります。
- ◆ 郷土に対する理解と愛情を深めるための「沼田大好き！ふるさと学習」への取組や教育水準向上のための研究などを実施しているほか、特別支援教育支援員や外国語指導助手などの配置により指導体制の充実に努めています。多様な教育ニーズや変化の激しい社会に対応するために、新たな英語教育や道徳の教科化などを見据えて、指導方法を改善するとともに、子どもたちをインターネットトラブルから守る情報モラル教育や豊かな心と確かな学力を支える読書活動の充実を図る必要があります。また、教職員の資質の向上や子どもと向き合える環境づくりに努めるとともに、児童生徒数の減少を受け、学校の適正規模等について検討する必要があります。
- ◆ 群馬大学や東京大学と連携し、市内中学生を対象とした講義等を実施しています。普段の授業の発展や応用となるような内容にするとともに、社会や生活とのつながりを捉えられるように工夫していく必要があります。
- ◆ 児童生徒の教育の場として、安全で適切な教育環境を整備するため、計画的に施設を改修工事などのほか、備品の購入や買換を実施し、義務教育の充実を図っています。非構造部材の計画的な耐震改修工事が必要であるほか、耐震改修を優先して対応してきたことにより老朽化による改修が急がれるため、効率的な改修計画の検討が必要となっています。また、児童生徒の減少による、統廃合についての検討が必要です。
- ◆ 望ましい食習慣を形成するために、給食センター（調理場）、学校、家庭や地域との綿密な連携が重要であることから、献立表や給食だよりなどによる情報発信、給食試食会を実施するなど、食育の推進を図っています。また、地場産物を活用した献立を提供する「沼田大好き！地場産の日」を設定するなど、食への関心を高めるための取組を継続して実施し、学校給食の充実を図っています。学校給食の安全・安心を確保するため、給食の放射性物質測定を継続して行うとともに、食物アレルギーがある児童生徒の症状や程度などの情報収集を行い、適切な対応に努めています。また、老朽化している調理場の統廃合について検討が必要です。



学校給食えだまランチ

### ● 関連計画・指針

関連計画・指針名	計画期間	趣 旨
沼田市子ども・子育て支援事業計画	H27～H31	国の取組や社会情勢を踏まえ、子どもたちが豊かな自然の中で、かけがえのない存在として育まれるまちづくりを進める。

## ● 基本施策

### （１）幼児教育・幼稚園経営の充実

- ・幼稚園経営の充実のため、園長のリーダーシップによる経営方針の明確化と、特色ある幼稚園教育を実施します。
- ・幼稚園教諭の資質の向上を図るために、研修を充実するとともに、毎年、園訪問を実施します。
- ・幼稚園・保育園・小学校の連携のため、幼保小関連教育推進事業を実施します。
- ・計画的な施設の維持管理に係る修繕、計画的な備品購入を行います。また、幼稚園の統廃合の検討を進めます。

### （２）義務教育の充実

- ・学校経営を充実するとともに教職員の資質の向上を図り、児童・生徒の自己有用感を高めるとともに、確かな学力の向上や生徒指導の充実に努めます。
- ・郷土を愛し、地域を誇りに思う指導の充実に努めます。
- ・社会の変化に対応する教育の充実、健康・体力・安全に係る指導の充実など、教育の充実に努めるとともに、特別支援教育の充実を図ります。
- ・英語教育の早期化・教科化・高度化に向けて、教員の指導力の向上や指導体制の充実に努めます。
- ・道徳の教科化に向けて、「考え・議論する」道徳の授業を目指し、力強く生き抜こうとする心を育てる指導の充実に努めます。
- ・インターネットの利用にかかわるトラブルを防ぐ情報モラル教育の充実と家庭への啓発に努めます。
- ・家庭や市立図書館等と連携するとともに、図書室の運営改善を図り、読書活動の充実に努めます。
- ・教職員が子どもと向き合う時間を一層確保できるように、校務の効率化に向けた環境づくりに努めます。
- ・群馬大学や東京大学と連携し、市内中学生を対象として、中学校での学習内容と関連付けて、普段の授業の発展や応用となるような講義等を実施します。
- ・計画的な施設の維持管理に係る修繕、工事等の実施、計画的な備品購入に努めます。
- ・児童生徒数の推移や地域の実情等を踏まえた統廃合を検討します。
- ・地場産物を活用した給食の提供や安全・安心を確保するため放射性物質の測定を実施します。また、食物アレルギーに係る対応、食中毒防止のための研修会の開催、調理場の統廃合の検討、老朽化した設備の計画的な改修など、学校給食センターの充実を図ります。

## ● 指標

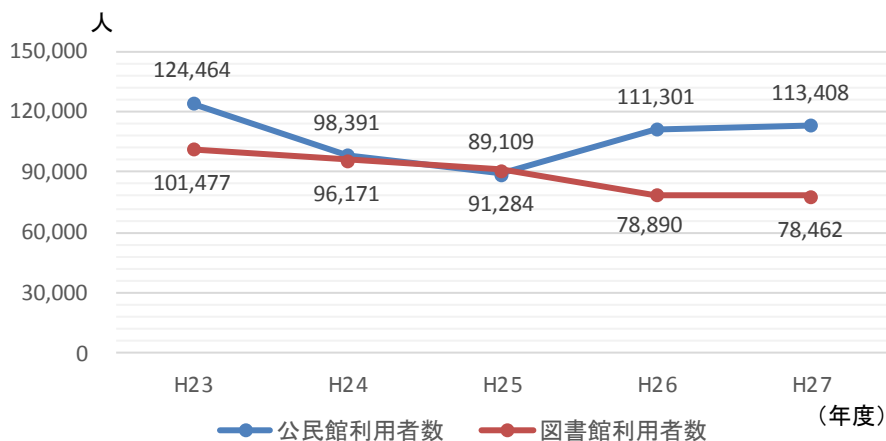
指標名	現状値	目標値	解説
教育水準向上研究の学校評価	52.1%	55.0%	教育行政方針の学校評価における4段階評価の上位1位の割合
個に応じたきめ細かな指導の工夫	37.7%	40.0%	教育行政方針の学校評価における4段階評価の上位1位の割合
自己有用感や自己決定力を高める生徒指導の充実	35.9%	40.0%	教育行政方針の学校評価における4段階評価の上位1位の割合

## 第2節 学ぶ喜びを実感できる学習活動を推進します（生涯学習）

### ● 現状と課題

- ◆ 生涯学習プログラムの充実のため、各種教養教室を開催し、広く市民に生涯学習の場を提供するとともに、地域住民の連携を図っています。市民の学習意欲を的確に捉え、教養教室ほか各種事業を開催し、広く市民に生涯学習の場を今後も継続して提供する必要があります。
- ◆ 学習成果を発表する機会、新たな学習に触れる機会を提供し、将来にわたり誰もがこころ豊かで、生き生きと生活することができる地域社会の実現を目指しています。学習成果を社会に還元する仕組みづくりが課題となっています。
- ◆ 地域の生涯学習拠点については、長期的な使用に耐えうる施設となるよう整備充実を図り、安心安全を基本としたより親しみやすい学習施設の提供を図るため、平成16年度以降、利根を除く6館（中央・利南・池田・薄根・川田・白沢）の改修工事を実施しています。社会教育施設（公民館・図書館）の老朽化が確実に進んでおり、利用者の利便性向上のためにも、今後とも社会教育施設の計画的整備が必要です。

### ■ 生涯学習の取組状況



市立図書館

## ● 基本施策

### （１）生涯学習推進体制の充実

- ・生涯学習フェスティバルや生涯学習推進協議会、社会教育委員の会議などの充実を図るとともに、自主サークル支援事業や芸術文化振興基金助成事業を推進し、生涯学習推進事業の充実を図ります。
- ・公民館まつりなど公民館活動推進事業を実施します。

### （２）学習機会の拡充

- ・生涯学習プログラムの充実のため、教養教室や講座の開催など、公民館活動・図書館活動を推進します。

### （３）学習環境の整備・充実

- ・公民館や図書館などの適正な管理運営、計画的整備を推進し、生涯学習施設の充実を図ります。

## ● 指標

指標名	現状値	目標値	解説
公民館：教室・学級受講者数	1,200人	1,300人	7公民館教室・学級受講者数
公民館利用者数	110,000人	125,000人	利根を除く6公民館利用者数
図書館利用者数	75,000人	76,000人	図書館利用者数
生涯学習フェスティバル、公民館まつり、公民館文化祭、地区民展来場者数	3,500人	3,600人	生涯学習フェスティバル＋公民館まつり＋公民館文化祭＋地区民展来場者数



沼田市文化祭

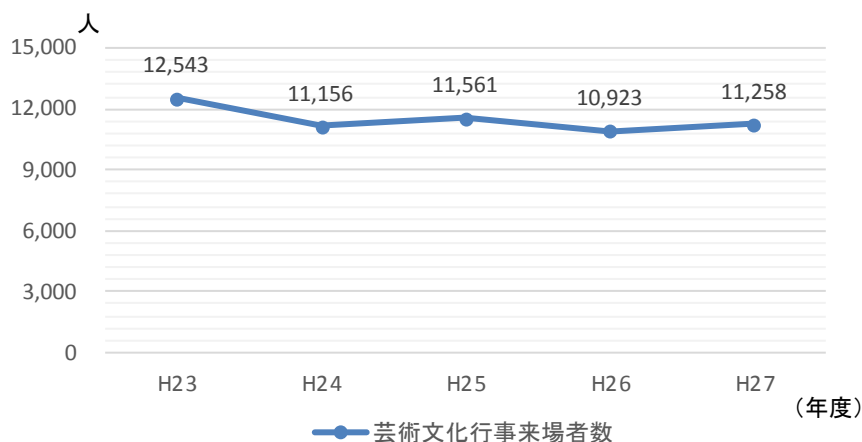


### 第3節 文化・芸術活動を創造します（文化・芸術）

#### ● 現状と課題

- ◆ 各種芸術文化団体の活動を支援し、あわせて日頃の成果発表の機会を設けることにより、市民の文化意識の高揚を図ります。少子高齢化が著しく、次代を担う後継者の育成が急務となっています。
- ◆ 市内小中学生をはじめとして、全国から多くの人々が参加する沼田三大文学賞（柳波賞、おのちゅうこうふるさと文学賞、全国ふきわれ俳句大会）を開催し、豊かな詩情を通して、郷土の文化歴史・自然を見つめる機会を通じて、郷土愛の醸成を図っていくことが必要です。
- ◆ 郷土の偉人の功績を讃え、その文化芸術を学び、次代に繋げていくための施策の充実が課題となっています。
- ◆ 名誉市民生方たつ糸先生の記念文学館は、土地区画整理事業により移転新築したことから、作品展示の充実を図り、その作品や功績を広く紹介しています。文学館は短歌等の作品展示が中心であるため、企画展などの工夫により観覧者の増加が課題です。
- ◆ 地域文化を伝承するため、文化財を調査し、指定することにより文化財保護を推進するとともに、文化財の公開を進めることでその保存と活用に努めています。文化財保護には多額の費用と時間を要するため、体制整備やルールづくりが課題です。  
また、散在する過去の貴重な歴史的資料を集約し、適切に管理保管するとともに展示し郷土の歴史文化を理解するための施設整備が課題です。
- ◆ 本市に残る文化財の調査に基づき、これら文化財施設の整備による利活用が課題となっています。
- ◆ 沼田公園長期整備構想に基づき、沼田城遺跡発掘調査により、沼田城の史実の把握に努めることが必要です。

#### ■ 芸術文化行事来場者数



沼田市民音楽祭

## ● 基本施策

### （１）文化芸術活動の推進

- 文化芸術活動の推進については、文化祭や芸能祭を開催するとともに、各種芸術文化団体への支援を充実し、市民文化の向上に努めます。
- 沼田三大文学賞（柳波賞、おのちゅうこうふるさと文学賞、全国ふきわれ俳句大会）の充実に努めて、郷土を愛する心を育てます。
- 郷土の偉人の功績を理解し後世に伝えるため、沼田市ゆかりの芸術家蘇るアーティスト事業の拡充に努めます。

### （２）文化施設の充実

- 生方記念文庫の公開を通し、地域文化の再発見につながるよう隣接する旧沼田貯蓄銀行と利活用を図るため相互に連携した企画展などを積極的にを行います。
- 地域の交流拠点として、各種イベント交流事業との共催により生方記念文庫や旧沼田貯蓄銀行を活用した事業を推進します。
- 郷土の歴史を学ぶことのできる施設として、また沼田を訪れた方に本市の歴史を紹介し、情報発信するとともに、過去の貴重な資料を適切に保管する歴史資料館の設置を推進します。

### （３）文化財の保護と活用

- 文化財の指定等を進め、市民共有の貴重な財産を後世に伝えるとともに、民俗文化財の発掘を行い、郷土文化の継承・育成を図ります。また、本市に残る貴重な郷土資料の整理・保存に努め、活用を図るための環境を整備します。
- 沼田公園長期整備構想に基づき沼田城遺跡発掘調査を行い、歴史的事実の検証を進めます。

## ● 指標

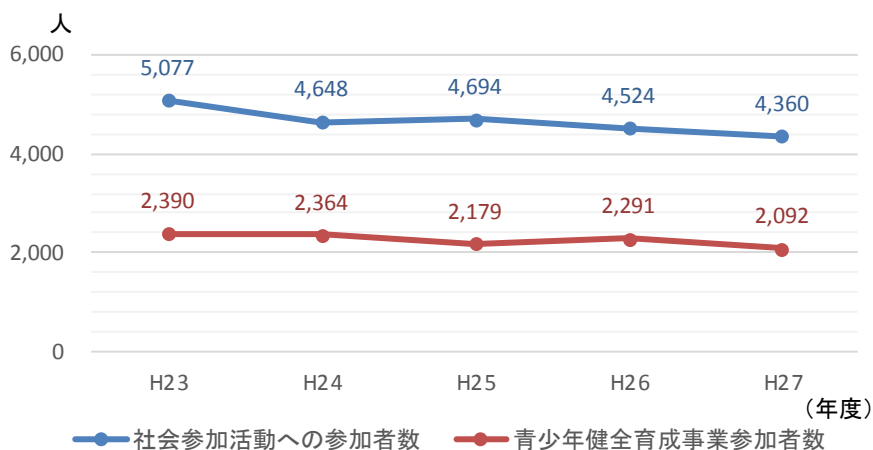
指標名	現状値	目標値	解説
文化祭・芸能祭など芸術文化行事への来場者数	11,000人	10,000人	各種芸術文化行事の来場者数
文化財の指定等件数・旧生方家住宅等観覧者	93件、4,598人	96件、5,000人	文化財指定台帳・旧生方家住宅等管理日誌
生方記念文庫観覧者数	1,400人	1,600人	生方記念文庫管理日誌
旧沼田貯蓄銀行観覧者数	0人	1,500人	旧沼田貯蓄銀行管理日誌

## 第4節 青少年の健全育成を推進します（青少年健全育成）

### ● 現状と課題

- ◆ 青少年を取り巻く社会情勢の変化は、大人の予想をはるかに超えて影響をおよぼしており、青少年に関係した様々な社会問題が顕在しています。本市では、「少年の日」「家庭の日」の普及啓発、青少年育成団体及び青少年団体の育成支援、青少年自然体験活動推進事業、成人式の開催、子ども会かるた大会の開催などを実施しています。また、青少年非行防止対策としては、関係機関と連携した青少年相談活動、有害環境浄化活動、インターネットを安全・安心に使うための「おぜのかみさま」運動などを推進しています。今後も、多年齢交流、ボランティア活動を通して、青少年の社会参加を促進するとともに、学校、家庭、地域が連携し、次代を担う心豊かな青少年の健全育成を推進することが必要です。児童生徒数の減少に伴い参加者が減少傾向にあり、定量的評価では効果を計り知ることが難しくなっています。
- ◆ 青少年を取り巻く社会環境が変化し、家庭においては基本的な生活習慣や社会性の育成などの家庭教育の充実が求められています。
- ◆ 家庭における子育てや教育を支えることのできる地域コミュニティを充実し、家庭・地域社会・学校・関係行政機関が一体となった青少年の健全育成活動の取組の充実が求められています。

### ■ 青少年健全育成事業参加者数



### ● 関連計画・指針

関連計画・指針名	計画期間	趣 旨
沼田市教育行政方針	毎年度更新	豊かな心、たくましい意志、高い知性、優れた創造力をもった、心身ともに健康で活力のある人間の育成を目指して、教育行政を推進するための基本方針



## ● 基本施策

### （１）社会参加活動の推進

- ・子どもたちが自然の中での活動やスポーツを行い、たくましさややさしさを身に付けるとともに、多様なボランティア活動により、地域・社会との結び付きについて理解を深めるための事業の推進に努めます。
- ・青少年の参加を進めるため、事業内容の充実に努めるとともに、事業内容の周知を図ります。
- ・青少年が健やかに成長し、社会の一員として、自立した生活を送ることができるよう社会参加及び社会的自立の支援に努めます。

### （２）青少年健全育成の推進

- ・家庭、地域社会、学校、青少年育成関係団体及び関係行政機関との緊密な連携を図り、次世代を担う、心豊かな青少年の健全育成に努めます。
- ・青少年健全育成活動の中心となって活動する青少年育成関係団体に必要な支援を行うなど、地域でリーダーとして活躍できる人材の育成を図ります。
- ・子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進し、安全・安心な活動拠点となる放課後子ども教室の拡充に努めます。

## ● 指標

指標名	現状値	目標値	解説
青少年健全育成行事参加者数（青少年の社会参加活動の推進）	4,500 人	4,500 人	各種青少年健全育成行事参加者数の合計
青少年健全育成行事参加者数（青少年育成事業の推進）	2,200 人	2,200 人	各種青少年健全育成行事参加者数の合計



市民体力づくり歩け歩け運動大会

## 第5節 生涯にわたるスポーツ活動を推進します（スポーツ）

### ● 現状と課題

- ◆ スポーツに関する意識の向上を図り、気軽にスポーツに取り組めるよう各種スポーツ大会や各種スポーツ教室・講習会などを開催しています。また、小中学校の学校体育施設を活用し、市民の健康保持増進活動を推進しています。市民のだれもが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しむことができるような環境整備が必要です。
- ◆ 社会体育施設の多くが建設から相当の期間が経過し、老朽化が進み、改修が必要となっており、地域や利用者の要望を踏まえ、既存施設の適切な修繕・整備に努めています。多様化する市民ニーズに対応するため、誰もが利用しやすく、安心・安全、快適にスポーツ活動を行う環境整備が必要です。
- ◆ 本市出身の競技者を育成することを目的に、指導者に対する研修会や講習会を開催し、資質の向上に努めています。また、オリンピック・全国大会等に出場した選手等に対し、激励金を支給し、競技スポーツの推進を図っています。本市出身の選手が国内及び海外で活躍できるよう指導体制や選手の育成が必要です。

### ● 基本施策

#### （1）スポーツ機会の充実

- ・東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、さらにスポーツ情報の提供・発信の充実に努めるとともに、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しむことができるよう各種スポーツ大会や各種スポーツ教室・講習会の充実を図ります。

#### （2）スポーツ施設の整備・充実

- ・市民のだれもが利用しやすい施設の環境整備を図るため、既存施設の適切な修繕・整備を進めます。
- ・（仮称）利南運動広場の整備など、計画的な施設整備を図ります。



市民大運動会

#### （3）競技スポーツの推進

- ・スポーツ関係団体や総合型地域スポーツクラブへの支援を行うとともに、指導者の資質の向上を図るための研修会及び講習会の開催、オリンピック・全国大会等に出場する選手に対する激励金の拡充を図ります。

### ● 指標

指標名	現状値	目標値	解説
学校開放登録件数・利用状況	登録 193件	登録 193件	
	利用 8,011件	利用 8,011件	